

## 参考文献

## 参考文献

- 今田克司・原田勝広（編著）『連続講義：国際協力 NGO：市民社会に支えられる NGO への構想』、日本評論社、2004 年
- 大西たまき『日本の NPO/NGO におけるファンドレイズ機能育成とその発展ストラテジー：東京財団研究報告書』、東京財団研究推進部、2005 年
- 大西たまき「募金、ファンドレイジングの仕組み」、『NPO ジャーナル vol.12』、関西国際交流団体協議会、2006 年 1 月
- 小川秀代「市民社会の中で裾野を広げる」、日本国際ボランティアセンター（JVC）『NGO の選択 グローバリゼーションと対テロ戦争の時代に』、めこん、2005 年
- 柏木宏『NPO マネジメントハンドブック：組織と事業の戦略的発想と手法』、明石書店、2004 年
- 片山信彦「NGO の基盤強化」、今田克司・原田勝広（編著）『連続講義：国際協力 NGO：市民社会に支えられる NGO への構想』、日本評論社、2004 年
- 金山智子『NPO のメディア戦略：悩みながら前進する米国 NPO からのレッスン』、学文社、2005 年
- 岸本幸子「市民力としての寄付拡大に向けて：寄付は人生の軌跡、未来への投資」、『NPO ジャーナル vol.12』、関西国際交流団体協議会、2006 年 1 月
- 岸田眞代（編著）『NPO からみた CSR：協働へのチャレンジ〈ケース・スタディ II〉』、同文館出版、2005 年
- 高田正隆「団体の運営、説明責任と広報活動」、外務省経済協力局民間援助支援室『広報から考えていく：国際協力と日本の社会をつなぐ経験、技術、メッセージ』、2002 年
- 高比良正司『長続きする NPO の設立と運営の実際』、アスカ・エフ・プロダクツ、2002 年
- 田中弥生『NPO と社会をつなぐ：NPO を変える評価とインターメディアリ』、東京大学出版会、2005 年
- 毛受敏浩（編著）『国際協力 NGO 活性化の方策：東京財団研究報告書 2004-7』、東京財団研究推進部、2004 年
- 森透「[大規模団体の事例]不況でも、個人寄付は大きく伸びる」、外務省経済協力局民間援助支援室『広報から変えていく：国際協力と日本の社会をつなぐ経験、技術、メッセージ』、2002 年
- 山内直人（編）『日本の寄付とボランティア 2004（改訂版）』大阪大学大学院国際公共政策研究科 NPO 研究情報センター、2005 年
- 山内直人『NPO 入門〈第 2 版〉』、日本経済新聞社、2005 年
- 山岡義典（編）『NPO 実践講座 3：組織を活かす資金源とは』、ぎょうせい、2003 年

外務省経済協力局民間援助支援室『広報から考えていく：国際協力と日本の社会をつなぐ  
経験、技術、メッセージ』2002年

内閣府『NPO（民間非営利組織）に関する世論調査』、2004年

日本国際ボランティアセンター『NGOの選択：グローバリゼーションと対テロ戦争の時代  
に』、めこん、2005年

日本政策投資銀行 NPO のマネジメントに関する研究会『NPO 資金調達と金融機関の役  
割：相互理解を進めるために』、日本政策投資銀行政策企画部、2001年

日本ユニセフ協会社史刊行会（編）『子どもたちの笑顔のためにユニセフと歩んだ 50 年：  
日本ユニセフ協会半世紀』、出版文化社、2005年

A SEED JAPAN/POWER 共編『NGO 運営の基礎知識』、アルク、1998年

「NGO・NPO の実力：官も民も無視できない」、『日経ビジネス 2006年2月13日号』、Nikkei  
Business Publications、2006年2月、p.82-83

Kathleen S. Kelly, *Effective Fund-Raising Management*, Lawrence Erlbaum Associates,  
Publishers, New Jersey, 1998.

Paul Charles. *Light, Sustaining Nonprofit Performance: The Case for Capacity Building  
and the Evidence to Support It*, The Brookings Institution, Washington D.C.,  
2004

「NGO、ネットに「成果連動」広告」、日本経済新聞、2006年3月8日（夕刊）

「NGO・NPO の実力：官も民も無視できない」『日経ビジネス 2006年2月13日号』、Nikkei  
Business Publications、2006年2月